

飛鳥小学校たより

令和6年
6月18日
NO.6

防災学習ウィーク

6月3日からの週は、防災学習ウィークとなりました。

3日(月)は、朝の6時半ごろ緊急地震速報が出され、石川県の能登で震度5の地震がありました。

そして、4日(火)は全校で防災学習を行いました。起震車体験を全校で行い、低学年は防災すごろく、高学年はストローハウス体験を行いました。

起震車の体験では、小さな揺れから大きな揺れを体験しました。低高学年で揺れる時間の違いはありましたが、震度7までの揺れを体験し地震の揺れの激しさを改めて体感していました。また、体を丸めて頭を守るダンゴ虫のポーズを上手にとっていました。係の人の話もしっかりと聞くことができました。地震が起きたときには、何より命を守るために安全な行動をとることを丁寧に教えてもらいました。

低学年の防災すごろくでは、カードのマスに止まった人は、防災カルタを読んで進めていました。高学年のストローハウス体験では、ストローとクリップを使って簡単な家の模型を作り、どのようにすれば家が頑丈になるかを考えました。すじかいをつけることで頑丈になることを実験を通して実感していました。

全校防災学習から3日後の7日(木)は、避難訓練を行いました。この日に実施することは予告していましたが、何時に行うかは伝えていませんでした。

3限後の休み時間に避難訓練を行いました。避難の様子を見てみると、先生が近くにいたので指示を聞いて避難する児童、先生がいなかったけど自分で放送を聞いて避難する児童等、自分がいた場所からそれぞれが考えて運動場に避難していました。避難にかかった時間は1分45秒でした。上出来です。

みんなが集まってから、周りの人とふり返りをしました。何人かに発表してもらおうと、「放送をちゃんと聞いて上手く避難できた」「階段を降りるのをあわててしまい危なかった」等の意見が出ました。4日に防災学習をしたことが活かされた避難訓練でした。

この週は、防災について身近なこととして考え、体験する一週間となりました。



4日(火)の全校防災学習の様子

7日(木)の避難訓練の様子

租税教室

社会の授業の一環として5日(水)に、5・6年生を対象に租税教室が行われました。東紀州納税貯蓄組合の村瀬さんに来ていただき、税金の仕組みを教えてくださいました。子どもたちにもなじみのある消費税が、どのように国や私たちの市に振り分けられるか、何に使われるかを詳しく教えてくださいました。また、アニメで税金のある世界とない世界について学習しました。

5・6年生の感想には、「税金は大切」「払わなければいけない」「社会が支えられる」「税金を払ってくれている親に感謝、でももう少し下げて」など書かれていて、思わず感心してしまいました。

大切な税金、有効に使ってほしいですね。



歯みがき指導

5月28日(火)に、歯みがき指導がありました。歯科衛生士の山本さんに来ていただき、口の中の様子や虫歯になる原因を教えてくださいました。食べた後、歯を磨かないと口の中は、ばい菌だらけになり虫歯になりやすくなるという話をみんな熱心に聞いていました。

その後、一人ひとり鏡を見ながら歯の磨き方の練習をしました。歯ブラシは、1ヶ月で交換することが大切だという事も教えてくださいました。

歯は一生使います。正しい歯みがきをして虫歯を予防しましょう。

「8020運動」80歳で20本以上の元気な歯を目指そう。



※東海地方も、そろそろ梅雨入りしそうです。雨が続き、じめじめした日が多くなりそうです。

からだの調子を整えて、雨の多い季節を乗り切ってほしいと思います。お家でもお子様の体調管理をよろしくお願いします。また、熱中症も心配されますので、学校では、こまめな水分補給を心がけます。水筒を忘れず持たせてください。

飛鳥小学校 HP

<http://www.kumano-city.ed.jp/esasuka/>

